

第60回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和4年度)

出品区分	1企業の部 ・ 2一般の部		受付番号	51
ふりがな	あけやすいドア			
作品の名称	開けやすいドア			
ふりがな	さんきょうたてやま かぶしがいいしや	ふりがな	いづみはら ゆき	
会社名	三協立山株式会社	発明者名	泉原 由季 他 1名	
出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願	出願番号	特許・実用・意匠 2021-074525	2021年4月27日
	<input checked="" type="checkbox"/> 出願済	公開番号	特許公開 -	年月日
		登録番号	特許・実用・意匠 第 号	年月日

特徴と要点 (必ずご記入下さい)

1) 技術背景・課題

近年の玄関ドアは、デザイン性の追求や断熱気密性能の向上のために大型化・重量化の傾向があり、ドアを引いて開くときに重く感じられることがあるため、軽い力で開くことのできるドアが求められていました。

2) 発明の特徴と要点

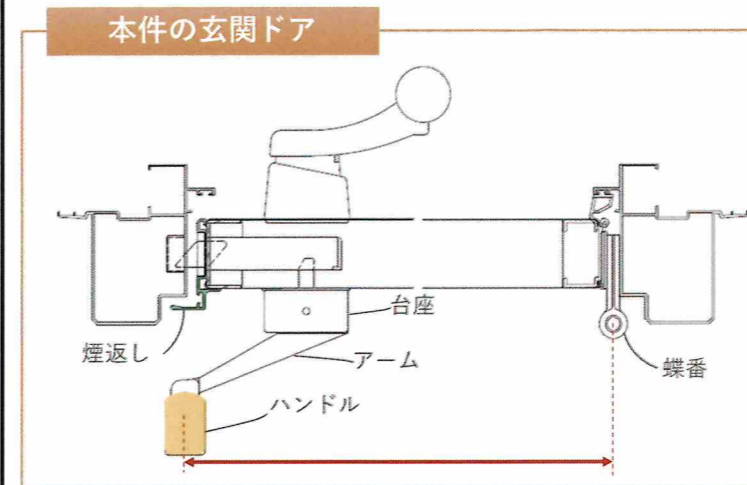
ハンドルは、扉の見付け面に取り付けた台座にアームで連結されており、ハンドルがドアの煙返し (エッジ材) と対向する位置またはドアの煙返しに隣接する位置と対向する位置に設けてあり、ハンドルをドアの開き方向と同じ方向に引くことでドアの係合ラッチが外れる。

⇒ 吊元 (蝶番) からハンドルまでの距離が長くなることで、ハンドルを引く力を軽減できる (従来比10%軽減)。

⇒ ハンドルを引く動作と同時に係合ラッチが外れるので、ドアを開きやすい。

略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)

(※審査用にコピー (縮小) しますので、濃く見やすく作成してください。)

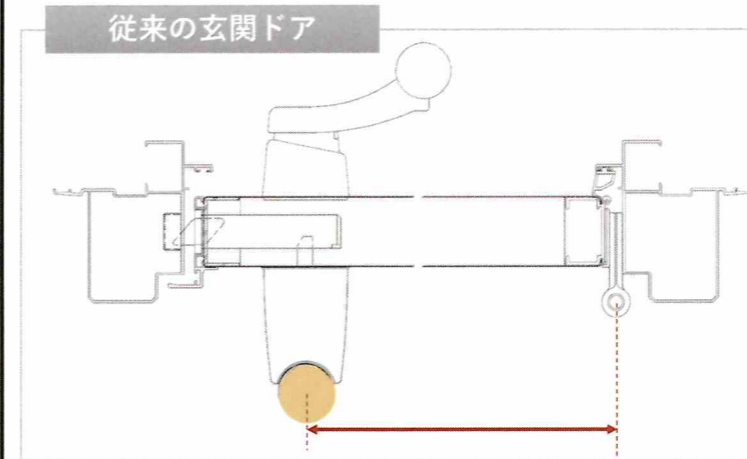


◎ユニバーサルデザイン

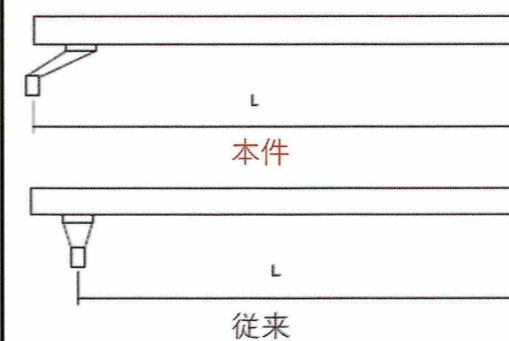
軽い力で開くことができるので、子どもから大人まで、誰にでも操作しやすいドアを提供することができます。

◎ミニマルなハンドルデザイン

ハンドルが煙返しの位置にあることで、ハンドルがドアのエッジ部分と同化して目立たず、ドアのデザインを最大限見せることができます。



本件と従来と比較



	L (mm)	従来に対するLの比	従来に対する扉を開けるのに必要なハンドルを引く力の比
本件	831	1.11	0.9
従来	750	1	1

(例) ドアの幅寸法が824mmの場合

※従来よりも約10%軽い力で開くことが可能です。

【記載注意事項】

- この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
- 従来のもの (方法) に比し、どこを (何を) どのように工夫したか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
- 改良工夫箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
- この内容説明書は出品申込書と一緒に、令和4年9月20日 (火) までに事務局へ提出して下さい。